



全日程を終えて閉会の挨拶をする宮本市長

## 第4回定例会

令和5年第4回定例会は、11月29日に開会し、「門真市営住宅の指定管理者の指定について」など、市長提出議案26件について慎重に審議した結果、いずれも原案のとおり可決及び同意しました。  
また、令和5年第3回定例会において、閉会中の継続審査に付されていた決算関係議案5件についても、認定及び原案のとおり可決し、12月14日に閉会しました。

## 移管市営住宅の指定管理者の指定や

### 補正予算など26議案を可決

#### 市営住宅や障がい者福祉センターなどの指定管理者が決定

公の施設の指定管理者の指定の5議案について、左下表のとおり指定等をするため、議会の議決を求めるものです。

(議決結果) いずれも  
全員異議なく可決

(総務建設常任委員会 審査概要)

**問** 移管4市営住宅の指定管理者候補者選定の経過は。

**答** 府からの第2次移管により、6年4月1日から本市の施設となる下馬伏・北岸和田・三ツ島・北島住宅の指定管理者の選定を行うに当たり、学識経験者、弁護士、公認会計士、市職員で構成する選定委員会を設置した。5年9月29日に第1回選定委員会を開催し、公募、非公募等の選定方法及び募集要項等について審議を行い決定した。  
次に、10月5日に第2回選定委員会を開催し、書類審査、プレゼンテーション審査を行い、指定管理者候補者を選定した。

**問** 選定方法が非公募の理由は。

**答** 現行の府営住宅と市営住宅の

指定管理者がともに日本管財株式会社であることから、入居者の移管直後の混乱を回避し、今回の移管住宅と現市営住宅を一元管理することで窓口の一本化によるサービスの均一化や迅速な対応が図られ、入居者のサービス向上につながるためである。

**問** 指定期間の考え方は。

**答** 現市営住宅の指定期間が7年度までで、8年度からは今回の移管住宅と合わせて選定を行うため、7年度までの2年とした。

(民生水道常任委員会 審査概要)

**問** 障がい者福祉センターの指定管理者指定期間が5年の理由は。

**答** 公の施設としての性質を勘案し、安定したサービスが提供でき、独占的にならない期間であること、事業者が一定の設備投資等ができ、運営実績が残せる期間であること等である。

**問** 指定管理者の業務等の範囲は。

**答** 生活介護や放課後等デイサービスに関する業務、ミーティングルームなどの貸出等の業務、施設の維持管理、利用料の徴収業務等である。

**問** 指定管理料が無料の理由は。

**答** 生活介護や放課後等デイサービスなどで利用料金を徴収できないことから無料としている。

### 施設別指定管理者一覧表

施設名	指定管理者	指定期間
障がい者福祉センター	株式会社 オールケアライフ	6年4月1日 ～ 11年3月31日
門真市営住宅 (下馬伏・北岸和田・ 三ツ島・北島住宅)	日本管財株式会社	6年4月1日 ～ 8年3月31日
門真市 有料自転車駐車場	MIDI-KS 共同事業体	6年4月1日 ～ 11年3月31日
門真市弁天池公園	公益社団法人 門真市シルバー 人材センター	6年4月1日 ～ 11年3月31日
門真市立図書館	カルチャー・ コンビニエンス・ クラブ株式会社	7年3月1日 ～ 8年2月28日 (今議会において 指定期間が変更)

### もくじ

- 議案審議等の概要……………1～3ページ
  - ・指定管理者の指定
  - ・教育センター条例の一部改正、一般会計補正予算、国保特会補正予算など
  - ・選挙管理委員及び同補充員の決定、人事案件など
- 一般質問・所管質問……………3～7ページ
- 議決結果、議会活動日誌……………8ページ

### 教育センターを 門真中町ビルに移転

門真市教育センター条例の一部改正については、門真市教育センターを移転することに伴い、同センターの位置表示を変更するとともに、研修室及び会議室を廃止するものです。

(議決結果) 全員異議なく可決

(文教子ども常任委員会 審査概要)

問 教育センター移転の概要は。

答 市立図書館の移転に伴い、設置場所を現在の市民プラザから門真中町ビルに変更するとともに、移転先では会議室等貸出し可能な施設を保有しないことから施設貸出しを廃止する。

問 移転時期は。

答 別途、教育委員会規則で定めるものとしている。



教育センターが移転する門真中町ビル (旧松心会館)

問 適応指導教室教育支援ルームかがやきの今後の運営は。

答 子どもたちの教育環境が大きく変化しないように配慮し、引き続き市民プラザ内で、事業内容についても現在と同様の形で継続することとしており、今後も立地面や教育環境面に配慮しつつ運営していく。

### 5年度補正予算(1)

(一般会計補正予算(第5号))

(議決結果) 反対討論の後、賛成多数で可決

(民生水道常任委員会 審査概要)

### マイナンバーカードに 振り仮名等を追加で記載

問 氏名の振り仮名とローマ字表記を記載するに至った背景は。

答 国民の利便性の向上や行政運営の効率化を図るため、戸籍や住民票等並びにマイナンバーカードの記載事項として氏名の振り仮名等を追加するよう法律が改正されたものである。

問 氏名の振り仮名等を記載する目的は。

答 行政のデジタル化の推進に当たって、氏名の振り仮名を特定し、これを登録、公証することにより、様々な情報システムに

おける検索や管理の能率を向上させ、また、振り仮名を本人確認に用いることで、各種手続におけるなりすまし防止にもつながることを目的とする。

問 振り仮名とローマ字表記の記載のスケジュールは。

答 7年6月までに戸籍記載者からの氏名の振り仮名の届出の手続を開始し、順次、戸籍、住民票と戸籍の附票に振り仮名を記載する。その記載を基に、8年6月までにマイナンバーカードへの記載を開始する。



(その他の質疑項目)  
・市窓口でのパスポート交付件数の推移について など

### 5年度補正予算(2)

(一般会計補正予算(第6号))

(議決結果) 賛成討論の後、全員異議なく可決

(民生水道常任委員会 審査概要)

### 物価高騰に伴う給付金 対象世帯に7万円を支給

問 同給付金の支給要件は。

答 基準日の5年12月1日時点で

本市の住民基本台帳に登録があり、世帯員全員が5年度の住民税均等割が非課税である世帯のうち、住民税均等割課税者から扶養されている者のみの世帯等の除外要件に当てはまらない世帯に対し給付するものである。

問 家計急変世帯が今回は対象外理由は。

答 国より示された経済対策において、非課税世帯への給付と合わせて所得税・個人住民税の定額減税、また両者のはざま層への丁寧な支援についても別途検討されていることから、現時点では、家計急変世帯への本給付金の支給は予定していない。

問 支給方法は。

答 5年7月より実施した住民税非課税世帯等支給給付金を本市で受給しており、世帯主等に変更がない世帯については支給のお知らせを送付し、指定の振込口座へ給付を行う予定である。

また、前回の給付金から世帯構成に変更のあった世帯や転入等にて課税状況が確認できない世帯については、課税状況等の照会等により、対象世帯であることを確認した上で確認書を送付し、指定の口座へ振り込む予定である。

問 支給時期は。

答 1月下旬から順次支給できる

よう調整を進めており、できる限り速やかな支給に努めていく。



(その他の質疑項目)  
・介護保険サービス実施事業に係る歳出予算の追加の内容について

### 5年度補正予算(3)

(国保特会補正予算(第2号))

(議決結果) 全員異議なく可決

(民生水道常任委員会 審査概要)

### 出産する人・出産した人の 国民健康保険料を軽減

問 軽減措置の概要は。

答 国民健康保険法の一部改正に伴い、出産する被保険者に係る産前産後期間における所得割額と均等割額を減額するもので、6年1月1日から施行されるものである。

問 産前産後期間の詳細は。

答 国民健康保険法施行令において、出産予定日の属する月の前月から予定月の翌々月までの期間、また、多胎妊娠の場合には、出産予定日の属する月の3か月前から予定月の翌々月までの期間と規定されている。



### 職員の給与等を改定

一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正については、国家公務員の給与改定及び諸般の状況を踏まえ、5年度分から①一般職の職員の給与について平均0.96%の引上げ、②一般職の職員の期末・勤勉手当について年間0.11月分の引上げ、③会計年度任用職員の給与等についても一般職に準じて引上げなどを行うものです。これらに伴う補正予算4件を含む計5議案は、本会議において全員異議なく可決しました。



### 選挙管理委員及び同補充員を決定

令和6年1月25日をもって任期が満了する門真市選挙管理委員及び同補充員の選挙（指名推選）を行い、左表のとおり当選人を決定しました。

選挙管理委員当選人		選挙管理委員補充員当選人	
氏名	順位	氏名	順位
植村 眞	1	春田 清子	1
中橋 清	2	稲田 隆志	2
林 芙美子	3	宮原 雅彦	3
山本 純	4	藤田 外男	4

(氏名は五十音順)

### 人事案件に同意

#### 〈人権擁護委員候補者の推薦〉

満 永 誠 一

本件は前任委員の任期が6年6月30日をもって満了することに伴い、提案されたもので、推薦に同意しました。

#### 〈農業委員会委員の任命〉

寺 裏 和 正

本件は欠員に伴い、提案されたもので、任命に同意しました。

## 常任委員会管外行政調査

### 総務建設常任委員会

本委員会は、10月30～31日に愛知県常滑市における常滑市新庁舎建設事業について、愛知県あま市におけるあま市新庁舎整備事業について調査を行いました。



あま市での視察の様子



常滑市での視察の様子

### 民生水道常任委員会



勝山市での視察の様子



鯖江市での視察の様子

本委員会は、10月31日～11月1日に福井県勝山市における帯状疱疹予防接種助成事業等について、福井県鯖江市における鯖江第2期SDGs未来都市計画について調査を行いました。

### 文教子ども常任委員会

本委員会は、11月13～14日に東京都昭島市におけるアキシマエンス（昭島市教育福祉総合センター）について、茨城県つくば市における学園の森義務教育学校について調査を行いました。



昭島市での視察の様子



つくば市での視察の様子

議会活動の一層の充実のため先進地等の優れた行政を視察

本会議 総務建設 民生水道 文教子ども

# 一般質問・所管質問

12月14日の本会議において、18名の議員が市政に対する一般質問を行いました。また、12月1日、4日、5日の各常任委員会において、10名の議員が所管事項に対する質問を行いました。本会議、または各常任委員会で行われた主な質問と答弁の要旨を3面から6面に掲載しています。（議席順）

質問・答弁の詳細な内容については、市議会ホームページをごらんください。※第4回定例会の会議録は2月下旬に掲載する予定です。

## 本会議

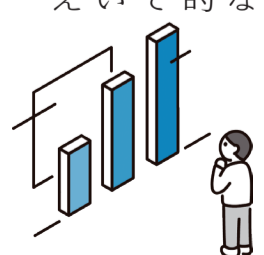


深井 弘晃 (真政会)

### 本市の人口動態について

問 定住促進と転入増加を目指す本市においては、施策の検討材料として社会増減に係る転出入データを詳細かつ定期的に確認し、共有すべきと考えますが、市の見解は。答 転出入データの定期的な確認は、施策を検討する上で重要であると認識しており、例年公表している市統計書に項目を追加することで全庁的な共有を図るため、関係部局の調整を進めていく。問 過去5年間の転出入の全体の推移と特徴は。

答 全年齢において4年度までは転出超過であるが、5年度の11月30日時点では97人の転入超過となっている。その特徴は0～9歳の転出超過人数が減少傾向であり、30～49歳は転入超過となっていることから、子育て世帯の流出が抑制されていると考える。問 子育て世帯の流出が抑制されている要因は。答 複合的に考えられるが、子どもを真ん中に置いた子育て・教育施策の充実、快適な住まい環境の整備、職住近接のまちづくりの推進等、様々な施策が相乗的な効果として現れてきているものと考えている。



本会議



大西 康弘 (真政会)

門真市内公共施設循環交通機  
関の整備、運行について

問 コミュニティバス廃止と京阪バス運行ルートの統廃合に対して市民から寄せられた声の内容は。

答 コミュニティバスの廃止については、「市役所や古川橋駅へ行くことが不便になった」、京阪バスの統廃合については、「バス停が廃止されることに困惑している」などの声が寄せられている。

問 門真南ルートワゴン型バスと乗合タクシーの運行開始後に市民から寄せられた要望の内容は。

答 「ワゴン型バスを夜遅くまで運行してほしい」、「乗合タクシーで駅まで行けるようにしてほしい」などの要望があった。

問 市民の公共施設等への移動手段を確保する「門真市内公共施設循環バス」や、乗合タクシー事業を再構築、拡充した「門真市内公共施設循環タクシー」などの地域公共交通機関を整備、運行することが急務であると考えますが、市の見解は。

答 京阪バス路線の統廃合により路線が廃止される地域については、現在実施している乗合タクシーの区域拡大を検討しており、今後、交通事業者等で構成する地域公共交通会議で協議を進めていく。



本会議



片平 恭子 (大阪維新の会)

京阪バス路線の廃止について

問 京阪大和田駅と門真団地を結ぶ路線の一部廃止が決定した。新路線として、利用者が多くいる八尾枚方線を経由し、大和田駅まで拡張・巡回する路線の構築を京阪バスへ要望してはどうかと考えるが、市の見解は。

答 有効かつ効率的なバス路線の構築に向けて同社へ要望していく。京阪バスによる市巡回路線の追加・拡張について、市の見解は。

答 まちづくりの状況等を見極め、有効かつ効率的な構築を検討する。

市制60周年記念事業「ミライのシゴトEXPO」について

問 市制60周年記念事業として大々的に開催した同EXPOの参加企業・団体数と参加人数は。

答 31の企業・団体と延べ4318人の子どもたちが参加した。

問 EXPOの開催に合わせて未だの庁舎エリアに関する意見や要望を募集していたが、その内容は。

答 子ども・大人共通して、滑り台やブランコ等の遊具の設置に関する意見や、ボール遊びや水遊びができる空間を求める意見が多く見られた。今後も様々な機会を通じて庁舎エリア整備の意見を聴取し検討を進めていく。



本会議



坂本 拓哉 (大阪維新の会)

大和田駅前広場整備基本構想  
策定業務の現状と今後について

問 策定業務の現状は。

答 5年9月の契約締結後、関連計画や当該地域における過年度の検討内容を確認した上で、地域特性を把握し、課題の整理を行い、並行して大阪工業大学の学生から駅前広場等の土地利用案等、駅周辺の活性化を目的としたまちづくりに関する提案の中間報告を受け、意見交換を行った。

提出された提案については、市民ワークショップなどの参考資料

として活用していく。

問 京阪バスの一部路線廃止を受けて、市民の注目度も高く、また今後、ほかの路線が廃止しないという確証もない中において、当初想定していたバスロータリー部分の整備に関しては、一定の見直しも視野に入れて計画を策定していくべきと考えますが、市の見解は。

答 市民ワークショップをはじめ、交通事業者等との協議、周辺道路の整備手法や、バスの減便を考慮した施設配置について検討を進め、6年度内の基本構想の策定に向け取り組んでいく。

あわせて、事業区域内における用地取得については、事業の理解が得られるよう引き続き地権者等に丁寧な説明を行い、早期の整備につながるよう努めていく。

文教こども



池田 治子 (真政会)

小・中学校の  
天井裏瓦礫の件について

問 5年4月末に三中のパソコン教室の天井が瓦礫とともに落下した事故はなぜ起こったのか。また、瓦礫がたまっていった理由は何か。

答 事故の要因としては、パソコン教室の上階の改修時の瓦礫が、撤去した煙突の穴を伝って天井裏にたまり、何らかの作用で天井が落ちたものと推測している。

問 人的被害がなくよかったが、事故後の対策とその後の判断は。

答 パソコン教室については直ちに使用を禁止し、ほかの教室等については過去に煙突の撤去が行われていた箇所を抽出し、その全箇所を調査した結果、さらに普通教室2か所で瓦礫を確認し、当該教室の使用を制限した。また、三中の結果を受け、過去に学校であった施設も含めて一斉調査を行った。



本会議



森 博孝 (真政会)

事業者協力による道路拡幅  
について

問 株式会社天辻鋼球製作所の浸水対策を目的とした塀の更新に伴い、隣接する府道守口門真線の約140mにおいて歩道幅員を約2mに拡幅し、市道上野口南北1号線の延長約25mにおいては、新たに約1.5mの歩道を設置する工事が実施されている。その前提として基本協定を三者間で締結したことだが、協定内容の詳細は。

答 交通安全上の課題に対する共通認識の下、4年1月11日付で、

その詳細は、道路拡幅に必要な同社の土地を府と本市が無償で使用するともに維持管理を行うための「土地無償使用貸借契約書」をそれぞれ締結すること、同社所有のフェンスの更新は同社で行い、歩道整備は府と本市がそれぞれ費用負担し、市道部分の整備等は府に委託する内容となっている。

本会議



寺西 敬子 (公明党)

認知症施策について

問 認知症の当事者や家族からの声を酌み取ることは、現場の市町村にこそ重要と考えるが、本市においてそのような機会はあるのか。

答 地域包括支援センターなどによる相談支援に加え、高齢福祉課窓口にて「認知症相談コーナー」を設置しており、家族等が抱える不安や悩みに対し、地域の関係機関と連携し、相談者に寄り添った支援に努めている。

今後、これらの施策をブラッシュアップして実施していく。

交通安全の確保に向けた整備の実施について、それぞれの役割を定めた基本協定を府も含めた三者間で締結した。

その詳細は、道路拡幅に必要な同社の土地を府と本市が無償で使用するともに維持管理を行うための「土地無償使用貸借契約書」をそれぞれ締結すること、同社所有のフェンスの更新は同社で行い、歩道整備は府と本市がそれぞれ費用負担し、市道部分の整備等は府に委託する内容となっている。

問 工事の進捗とスケジュールは。

答 整備工事に先立ち、同社が府が歩道整備に着手し、現在、全体の約6割の進捗で、5年度末までに完了する予定である。



問 当事者が生きがいを持って地域社会に関わりを持てるように、また地域全体で当事者とその家族を支えていけるような意識変革につなげていきたいと考えるが、今後について、市の考えは。

答 認知症高齢者やその家族が地域で安心して暮らせるよう、認知症への理解促進や正しい知識の普及・啓発に努めていく。

問 委託事業者選定の経緯は。

答 公募型プロポーザル方式により公平かつ適正に評価し、現在受託している5法人が選定された。

問 選定結果について市の見解は。

答 これまでの長年の実績や経験を生かし、引き続き、適切に運営されるものと考えている。

本会議



坂本大次郎 (公明党)

投票所の暑さ対策について

この夏は全国的に猛暑が続き、38度以上の危険な暑さが相次いで観測された。そのような環境の中、投票所となる小・中学校体育館には熱が籠もり、投票管理者や立会人、選挙事務従事者の長時間にわたる従事に関しては環境整備が必須と考えるが、これまでの対応は、

7月から9月に執行する選挙では大型扇風機を使用し、暑さの軽減に取り組んできた。また、学校が所有するスポットクーラーの使用も検討してきたが、

選挙用機器等の設置方法によっては電力の低下が考えられることから、使用には至っていない。

今後の取組は、

スポットクーラーの使用に向け、3月の春休み期間中に投票所全13校の現地調査を実施する。

投票管理者等の熱中症予防対策や、投票に訪れた市民の体調が悪くなったときの緊急対応として空調が設置されている教室等を利用することも一定の効果があると考え、市の見解は、

暑さ対策や緊急対応時に効果があると考えられることから、実施に向けて関係部署と調整を図っていく。

暑さ対策や緊急対応時に効果があると考えられることから、実施に向けて関係部署と調整を図っていく。



本会議



池田美佐子 (公明党)

公共交通について

門真市地域公共交通会議の体制は、

市が主催し、学識経験者、交通事業者、市民の代表と関係行政機関で組織している。

協議内容は、

6年度からの門真南ルートワゴン型バスの運賃設定について協議を進めているところであり、今後、京阪バス路線の統廃合に伴い乗合タクシーの運行区域の拡大についての協議を予定している。

事業者が撤退するのであれば、

本市の実情に合った公共交通を早急に確立すべきと考えるが、公共交通に対する今後の方向性は、

北地区を含む市南東地域のまちづくり、門真市駅前再開発事業等、各地域のまちづくりを進め、民間事業者による公共交通網が充実されるよう努めていく。

また、大阪モノレールが南へ延伸する11年を目前に、公共施設を結ぶ市内を循環するルートなども考慮し、持続可能な公共交通の構築に努めていく。



本会議



吉水 志晴 (大阪維新の会)

多様な人材を活用できる市職員の職場環境構築に向けて

職員の働き方の考えは、

ワーク・ライフ・バランスの推進に努めており、市独自の子育て部分休暇の創設、育児休業の取得要件の緩和、テレワークの導入等、職員が柔軟に働くことができない環境の整備を進めてきた。

男性育児休業取得の支援策は、

職員報による啓発に加え、取得時には、安心して育児が取れるよう上司との面談や人事課職員との面談を実施している。

文教こども



滝井 稔元 (大阪維新の会)

「水校学園」について

同学園の教育方針と理念は、

「人とのつながりの中で、子どもたちの自立と自分の生き方を身につけることができる学校づくり」を理念とし、9年間の義務教育に系統性・連続性を持たせる。

検討している取組内容は、

5年生から教科担任制を導入し、キャリア教育等にも取り組む。

新校舎の特徴は、

1階から4階までを大階段で接続し、吹き抜け空間やフリースペースを配置することで、異なる

学年の様々な活動が見え、交流を促す環境をつくっている。

また、フロアごとに機能やしつらえを変え、教室や廊下は従来にも増して広い空間を確保している。

そのほかに、特別支援教室の充実、クールダウン室やDEN(隠れ家的なスペース)の配置、各階へのバリアフリートイレの設置等、配慮が必要な児童・生徒が快適に学び過ごすごとができる空間や機能を意識した設計となっている。



グラウンドの特徴は、

メイングラウンドと2面のサブグラウンドを設置し、そのうち1面は人工芝としている。

本会議



豊北 裕子 (日本共産党)

公共交通の充実を

門真南ルートワゴン型バスを

市役所まで延長すべきだがどうか。

京阪バスが古川橋駅まで運行しており、当面は代替できるものと考えているが、路線バスの利用状況等、今後の動向を注視していく。

京阪バス減便の対策は、

バス路線の統廃合で生活利便施設へのアクセスの低下が明らかになることから、乗合タクシーの運行区域拡大を地域公共交通会議に諮るべく検討している。

本会議



松本 京子 (公明党)

マンション管理適正化推進計画について

計画策定に向けた市の考えは、

今後、準備を進めていく。

独り暮らしの高齢者の見守り支援について

無線型緊急通報システム導入に対する市の考えは、

固定電話を持たない高齢者が利用可能な緊急通報装置の導入も視野に入れ、調査研究していく。

見守り支援をシルバー人材センターに委託する考えは、

み、公共交通の需要が拡大する中において、バスの運行は市が主体的に考えていくべきだがどうか。

市役所や保健福祉センター等、公共施設を結ぶ路線も考慮し、持続可能な公共交通の構築に努める。

北島地区に門真の原風景を残すことを市がしっかり示す見解は、

都市計画マスタープランや地権者等の意向を踏まえ、生産緑地として農地の保全に努めていく。

公共施設の再編では砂子小舎に市民プラザ内施設や南部市民センター等の集約を検討していることだが、同センターの機能や市民サービスは維持できるのか。

市民が活動できる場等は一定確保できるものと考えている。

事例を参考に調査研究する。

門真市の学校教育について

個別最適な学びと協働的な学びについて、本市が目指す内容は、

一人一人の児童・生徒が、多様な人々と協働しながら様々な社会的変化を乗り越え、豊かな人生を切り拓き、持続可能な社会の創り手となることを目指す。

2030年に向けた展望は、

「自立をめざして自分の生き方を見つめる子ども」を教育目標としている。

带状疱疹ワクチンについて

独自の公費助成を行う考えは、

定期接種化の早期実現と市町村への補助事業創設に向けて国・府へ要望していく。

本会議



後藤 太平 (公明党)

死亡時の手続きについて

専用ブースを現庁舎に設置した場合の費用は。

近隣の例では、設置工事や専用システムの導入・保守経費として初年度で約850万円、次年度以降で約400万円が必要となっている。また、専任の職員を配置する場合は一人当たり約300万円の人件費が必要となる。

現庁舎での設置に当たっては、静かな環境でプライバシーが確保できる場所のほか、市民課をはじめ、健康保険、福祉、介護、税金、

本会議



内海 武寿 (公明党)

ものづくり産業振興計画の策定について

計画策定の取組状況は。

アンケートの分析やものづくり産業振興懇話会の議論、パブリックコメントを経て、5年度中の策定を予定する。

北島西・北周辺のまちづくりについて

北島西・北周辺土地画整理準備組合設立総会の内容は。

地権者等に対して10月28日に市民プラザで開催され、組合規約

ことも等多岐にわたる庁内調整や実施方法の検討が必要であることから、引き続き調査研究していく。

新庁舎に同ブースを設置することは、今までなかった市民サービスの向上に直結し、新庁舎建設の意義にもつながると考えるが、市の見解は。

5年6月に策定した門真市庁舎エリア整備基本構想においても新庁舎の導入機能としてわかりやすい窓口空間を掲げ、来庁者の手続き時間短縮に向け、受付システム、窓口配置、動線の工夫等により、現在よりも効率的で利便性の高い窓口の整備を目指すこととしており、関係課の意向も踏まえながら、検討を進めていく。



役員選任、活動方針及び業務代行予定者の選定方法を決定された。

また、今後、業務代行予定者の選定を進め、土地画整理組合の設立認可を目指していく旨の説明がなされた。

公共施設を集約する方向で検討中と聞かされた。

市民プラザの再編も含めた計画案を議論しており、5年度内に同計画案のパブリックコメントを実施し、策定を予定している。

地域高齢者交流サロンの施設利用について、市の考えは。

砂子小学校舎への集約を検討しており、建物は施設規模や場所等を勘案し、適応指導教室教育支援ルームか、やきの移転先として活用を検討している。



本会議



大倉 基文 (大阪維新の会)

門真市の文化芸術について

門真市文化芸術推進基本計画は、「策定したら終わりの計画」ではなく、門真をよりすばらしいまちにする「実現する計画」であると考える。

文化芸術施策の今後の方向性について、市の見解は。

活気あふれるまちの実現に向け、文化芸術の持つ力を活用して、文化芸術に限られた施設や人々のものではなく、まちの隅々にまで広がり、より身近に親しみを持って感じることができるよう、取り

本会議



五味 聖二 (大阪維新の会)

市職員の接遇について

職員の接遇については、研修等を通じて、その向上を図っていると認識するが、窓口対応等に対して寄せられた市民からの要望や相談について、市の対応は。

所属長等による指導のほか、内容を庁内で共有し、本市接遇の手引「さわやか応接」を全所属に周知し、市民から誤解を招く対応がないよう注意喚起を行っている。

今後の取組は。新規採用職員を対象とした外部講師による研修、全所属を対象

組んでいく。2025 大阪・関西万博に向けて

55年ぶりに大阪で特別博が行われるこの好機をしっかりと捉え、子どもたちが会場で国際社会の未来イメージを感じ、将来の夢や希望を膨らませる機会になるよう子どもへの無料招待を考えてもらいたい。市の見解は。

府と連携し、市民が万博に足を運ぶ機会を増やし、子どもたちが会場で国際社会の未来イメージを感じることで、将来の夢や希望を膨らませることができるよう、府の無料招待とは別に、市独自の子どもへの無料招待に係る予算化に向けて検討している。



就業時間外の緊急対応について

閉庁後や閉庁日の緊急電話対応について以前から改善を依頼していたが、現在の対応状況は。

閉庁後しばらくは担当課へ取次ぎを行っており、担当者の退庁時等は連絡先等を確認し、翌開庁日に連絡する旨を伝えている。

なお、消防や警察等からの緊急連絡については、備付けの緊急連絡先一覧により直ちに担当職員へ連絡し、対応に当たっている。



本会議



福田 英彦 (日本共産党)

カジノ誘致の地ならしとなる問題だらけの大阪・関西万博の中止を求めることについて

税金浪費と府民に痛みを押しつける大阪・関西万博の開催に、NHKの世論調査は77%が「納得できない」と回答し、疑問の声が上がっている。市民の暮らしを守る立場から中止を求めるべきと考えるが、どうか。

市の万博機運醸成イベントなどでの約700人の意向調査では、88・7%が「万博へ行きたい、どちらかと言えば行きたい」と答え

期待している。大阪・関西、日本の成長を持続させる起爆剤になると考え、中止を求める考えはない。

自衛官募集の対象者情報提供懸垂幕をやめることについて

自衛隊法や国の通知を根拠に、個人情報に関する規定が一切ないにもかかわらず、自衛隊募集のための対象者情報の提供が行われている。やめるべきと考えるが、最低限「除外申請」を設け市民に周知すべきでは。

5年11月に制度を定めたところであり、市広報紙及びホームページで周知する予定である。

苦情が寄せられている懸垂幕もやめるべきと考えるが、どうか。

懸垂幕昇降装置に空きがある場合に限り掲示する。

市議会の傍聴にお越しく下さい

令和6年第1回定例会の開催予定 (日程は都合により変更となる場合あり)

Table with columns: とき (Date), 内容 (Content). Rows include dates from Feb 26 to Mar 21 and meeting types like 本会議, 総務建設常任委員会, etc.

傍聴の受付など (誰でも無料で傍聴可能)

Table with columns: 本会議, 常任委員会. Rows include 受付時間, 受付場所, 定員 (先着順).

議案書の無償提供

定例会の最終日終了後、議場前にて議案書の無償提供(先着10人、1人1部)を行っていますので、ご希望の方は受付担当者まで、お申し出ください。

## ■市政に対する一般質問の要旨（通告順）

### 松本 京子（公明党）

- 1 マンション管理適正化推進計画等について
- 2 ひとり暮らしの高齢者の見守り支援について
- 3 門真市の学校教育について
- 4 带状疱疹ワクチンについて

### 寺西 敬子（公明党）

- 1 共生社会の実現を推進するための認知症基本法について

### 内海 武寿（公明党）

- 1 産業振興について
- 2 北島西・北周辺のまちづくりについて
- 3 不登校対策について

### 池田美佐子（公明党）

- 1 公共交通について

### 大西 康弘（真政会）

- 1 門真市内公共施設循環交通機関の整備、運行について

### 後藤 太平（公明党）

- 1 死亡時の手続について

### 坂本大次郎（公明党）

- 1 投票所の暑さ対策について

### 福田 英彦（日本共産党）

- 1 課題山積の大阪・関西万博の中止を求めることについて
- 2 自衛官募集のための対象者情報提供、懸垂幕をやめることについて
- 3 G I G A スクール構想の検証と活用方法見直しについて

### 五味 聖二（大阪維新の会）

- 1 本市の魅力向上への取組について
- 2 職員の接遇について
- 3 危機管理体制及びその対応について

### 片平 恭子（大阪維新の会）

- 1 京阪バス路線廃止について
- 2 ふるさと納税制度について
- 3 ミライのシゴトEXPOについて

### 森 博孝（真政会）

- 1 事業者協力による道路拡幅について

### 深井 弘晃（真政会）

- 1 本市の人口動態について

### 吉水 志晴（大阪維新の会）

- 1 職員の働き方について

### 大倉 基文（大阪維新の会）

- 1 本市の文化芸術について
- 2 2025大阪・関西万博について

### 池田 治子（真政会）

- 1 各種啓発活動について
- 2 带状疱疹ワクチンについて

### 坂本 拓哉（大阪維新の会）

- 1 大和田駅前広場整備基本構想策定業務の現状と今後について

### 豊北 裕子（日本共産党）

- 1 南東地域まちづくりについて
- 2 公共交通の充実について

### 滝井 稔元（大阪維新の会）

- 1 財政状況資料集から見た本市の財政に関わる分析等について

## ■各常任委員会の所管事項に対する質問の要旨（通告順）

### ●総務建設常任委員会

#### 後藤 太平（公明党）

- 1 門真市の交通戦略について
- 2 南東地域のまちづくりについて

#### 深井 弘晃（真政会）

- 1 空き家等対策について

#### 福田 英彦（日本共産党）

- 1 京阪バスの大幅減便について
- 2 庁舎エリア整備について
- 3 門真市北島西・北周辺地区土地区画整理事業における市有地活用方針について
- 4 北部地区優先主要生活道路事業について

### ●民生水道常任委員会

#### 松本 京子（公明党）

- 1 新型コロナワクチンについて
- 2 環境啓発について

#### 大西 康弘（真政会）

- 1 高齢者の自立支援・重度化防止に向けた取組の推進について

#### 坂本大次郎（公明党）

- 1 マンホールカードについて

### ●文教子ども常任委員会

#### 内海 武寿（公明党）

- 1 キャリア教育について

#### 滝井 稔元（大阪維新の会）

- 1 小中一貫校（義務教育学校）と今後について

#### 大倉 基文（大阪維新の会）

- 1 0歳から2歳の子どものに係る保育料の無償化について

#### 池田 治子（真政会）

- 1 小・中学校の天井裏の瓦礫の件について



第4回定例会で審議した案件と議決結果		会派名	公明党					大阪維新の会					真政会			日本共産党		議決結果						
			議員名	寺西敬子	坂本大次郎	池田美佐子	松本京子	後藤 太平	岡本 宗城	内海 武寿	片平 恭子	坂本 拓哉	吉水 志晴	滝井 稔元	大倉 基文	五味 聖二	今田 哲哉		深井 弘晃	大西 康弘	池田 治子	森 博孝	豊北 裕子	福田 英彦
議案番号	議案名																							
条例	議案第77号	門真市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第78号	門真市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第79号	門真市教育センター条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第80号	門真市立幼稚園条例及び門真市立幼保連携型認定こども園条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第90号	一般職の職員の給与に関する条例等の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第91号	門真市国民健康保険条例の一部改正について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
その他の議案	議案第70号	市道路線の認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第71号	門真市宮門真千石西町住宅第4期新築工事請負契約の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第72号	門真市保健福祉センター内障害者福祉センターの指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第73号	門真市営住宅の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第74号	門真市有料自転車駐車場の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第75号	門真市弁天池公園の指定管理者の指定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第76号	門真市立図書館の指定管理者の指定の一部変更について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
補正予算	議案第81号	令和5年度門真市一般会計補正予算(第5号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	可決
	議案第82号	令和5年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第83号	令和5年度門真市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第84号	令和5年度門真市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第85号	令和5年度門真市公共下水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第88号	令和5年度門真市一般会計補正予算(第6号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第89号	令和5年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算(第3号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第92号	令和5年度門真市一般会計補正予算(第7号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第93号	令和5年度門真市国民健康保険事業特別会計補正予算(第4号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第94号	令和5年度門真市水道事業会計補正予算(第1号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
議案第95号	令和5年度門真市公共下水道事業会計補正予算(第2号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
人事案件	議案第86号	人権擁護委員候補者の推薦について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
	議案第87号	農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意
決算案件	議案第52号	令和4年度門真市水道事業剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	議案第53号	令和4年度門真市公共下水道事業剰余金の処分について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
	認定第1号	令和4年度門真市歳入歳出決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	認定
	認定第2号	令和4年度門真市水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定
認定第3号	令和4年度門真市公共下水道事業会計決算認定について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	認定	

(議長につき、採決に参加なし)

※表の見方 『○』は賛成、『×』は反対。会派名は大会派・公党順、議員名は議席順。

議会活動日誌 (令和5年11月1日～令和6年1月31日)

- 11・ 7 守口市門真市消防組合議会管外行政調査
- 9～10 治水事業促進全国大会・東部大阪治水対策促進議会協議会中央陳情
- 13 大阪府市議会議長会総会
- 13～14 文教子ども常任委員会管外行政調査
- 14 河北市議会議長会
- 15 大阪府市議会議長会議員研修会
- 16 大阪広域水道企業団議会定例会
- 16～17 全国市議会議長会地方財政委員会
- 飯盛霊園組合議会管外行政調査
- 22 議会運営委員会
- 29 議会運営委員会
- 本会議(第4回定例会開会)

- 12・ 1 総務建設常任委員会
- 4 民生水道常任委員会
- 5 文教子ども常任委員会
- 7 議会運営委員会
- 14 議会運営委員会
- 本会議(第4回定例会閉会)
- 22 くすのき広域連合議会定例会
- 26 守口市門真市消防組合議会定例会
- 飯盛霊園組合議会定例会
- 28 仕事納め
- 1・ 4 仕事始め
- 25 河北市議会議長会総会・管外行政調査

